

# 風神雷神—受け継がれる日本の美

本単元で育成する資質・能力

コミュニケーション能力, 主体性

日時 令和5年 6月1日(木) 5校時

学年 第1学年 10名

## 1 単元について

### (1) 単元観(教科の見方・考え方は太下線, 言語活動は波線)

本単元は、中学校学習指導要領美術編B鑑賞(1)ア(ア)「造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げること。」イ(イ)「身近な地域や日本及び諸外国の文化遺産などのよさや美しさなどを感じ取り、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げること。」(共通事項)(1)ア「形や色彩などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解すること。」イ「造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解すること。」を受けて設定したものである。

鑑賞の学習では、生徒一人一人が自己との対話を通して、形や色彩などの造形的な要素から作品のよさや美しさなどを感じ取り、自分の感じ取ったことや気付いたこと、考えたことなどについて、根拠をもって他者と意見を交流する活動を通して、新たな作品のよさや美しさ、価値に気づき、作品の見方や考え方を深めることができる。

本題材は、江戸時代初期に俵屋宗達が描いた風神雷神図屏風を鑑賞する。鑑賞経験の少ない1年生にとって俵屋宗達の作品は、二神の表情、動き、使われている色、構図など、さまざまな観点から物語を紡ぎやすい題材といえる。西洋では風神を人間の姿で表現するのに対し、日本では鬼神の姿で表現している。鬼神は飛鳥時代に仏教とともに伝わり、奈良時代に天災など災いをもたらす神として表現されてきた。風神・雷神という仏教美術で扱われてきた画題を俵屋宗達は二枚折屏風で初めて表現した。風神・雷神と雲のみを描き、金地の余白を残すことで、異空間である天上を表現し、二神が純粹に競い合いをしている一方で、下界では大風や雷など悪天候が起きていることを想起させる。大風や雷などの悪天候は時に人の命を奪うこともあり、畏れを抱く現象であるが、その原因をあえてユーモラスな表情の鬼神で表現することで、自然現象を身近に感じ、共生しようとしてきた日本人の想いにも触れることができる。また調度品としての屏風の性質にも触れながら、屏風という表現方法が折って立てることで、画面に奥行きや動きを生む効果を理解させたい。日本美術では、何度も風神・雷神をユーモラスな鬼神の姿で表現し続けてきた意味を考えることで、その時代に独立したのではなく、遠い過去から現代に続く大きな歴史の文脈の中でつくられたものであること知り、過去の作品の作風や様式などを理解し、日本美術における伝統の継承と文化の創造に対する関心を高めることを意図して設定した。

## (2) 本単元において育成しようとする資質・能力とのかかわり

本校として、以下の資質・能力の育成に重点を置いている。

【思考力・判断力・表現力】① コミュニケーション能力    ② 課題発見・解決力  
【学びに向かう力・人間性】③ 主体性    ④ 自己理解

この中から、本単元において育成しようとする資質・能力とのかかわりについて、次の2点に重点を置くものとする。

### 【思考力・判断力・表現力】① コミュニケーション能力

自分が感じたことや考えた作品のよさや美しさを他者に根拠を示しながら、分かりやすく伝える力と、交流を通して他者の考えを知り、他者を理解していく態度を養う。

### 【学びに向かう力・人間性】③ 主体性

主体的に学習に取り組み、造形的な要素から作品のよさや美しさを感じ取り、対話的な活動を通して、美術作品に対する見方を深め、美術文化の継承と創造に向かう態度を養う。

## (3) 生徒観（調査結果から見る課題）

美術の授業に係る生徒質問紙調査

質問項目	肯定的回答
美術に興味がある。	90%
表現する活動（ものを作ること）が好きだ。	70%
鑑賞する活動（みて考えること）が好きだ。	90%
鑑賞活動は友達作品をみることだと思う。	80%
日本の美術作品を鑑賞したことがある。	40%
作品をみるとき、その作品を好きか嫌いかでみている。	50%
作品の見方がわかったら、鑑賞活動は楽しくなると思う。	70%

本学級の生徒は、美術に興味を持っており、鑑賞の活動を好きだと感じている生徒が多い。鑑賞の学習においては、これまでは友達同士の作品をお互いに見せ合う活動が多く、美術文化の鑑賞経験が少ないため、造形的な視点で捉えることが身につけていないという実態がある。

## (5) 指導観（指導改善のポイント）

本学級の生徒は、美術作品の鑑賞経験が少なく、造形的な視点で作品を捉えることに慣れていない。そのため指導にあたっては、教科書の図版を活用しながら、ジャムボードに造形的な視点を焦点化して与える。ただ見るだけでは気づかなかった特徴を言葉で書き出しグループ分けすることで、造形的な要素が明確となり、見方や考え方を深めることができる。時代ごとの鬼神の写真の比較から、日本人が好んできた表現の特徴を掴みやすくする。また調度品としての屏風の性質にも触れながら、屏風という表現方法が折って立てることで、画面に奥行きや動きを生む効果があることも教科書の見開きページを使って実感を伴って理解させたい。言語活動を通してお互いに説明し合うなかで自分にはない新たな見方や感じ方に気づき、実感を伴った理解や共感的な理解が促され、自国の文化に関心を持ち、文化を尊重し合う態度を育成する。

## 2 単元の目標と評価規準

### (1) 単元の目標

- 風神雷神をテーマにした諸作品の造形的な特徴を感じ取り，災いを鬼神で表現している日本の美術文化を全体のイメージや作風で捉えることについて理解し，日本美術についての見方や感じ方を広げる。
- 屏風の特性や鑑賞のしかたを理解して，作品の見方や感じ方を広げる。

### (2) 単元の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
① 形や色などの鬼神の造形的な特徴や屏風などの表現形式などをもとに，作者の表現の意図や工夫などについて考え，日本の美術文化を全体のイメージや作風で捉えることについて理解している。	① 風神雷神をテーマにした諸作品の造形的な特徴を感じ取り，屏風の特性などを考えるなどして，日本美術についての見方や感じ方を広げている。	① 美術の創造活動の喜びを味わい，楽しく日本の美術文化を鑑賞する学習活動に取り組もうとしている。

## 3 指導と評価の計画

(全2時間)

次	学 習 内 容	評 価			
		知	思	態	
本質的な問い <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             多くの人の心を惹きつける美術作品のよさや美しさって何だろう？           </div> 単元を貫く問い <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             なぜ日本人は自然現象を鬼神で表現したのだろうか？           </div>					
1	日本と西洋の風神の表現方法の違いを理解する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">課題の設定</div> 風神・雷神の造形的な要素に着目して鑑賞し，作者の表現の意図や工夫などについて考え，日本美術について全体のイメージや作風で捉えることについて理解している。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">情報の収集</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">整理・分析</div>	◎		○	○美術の創造活動の喜びを味わい，楽しく日本の美術文化を鑑賞する学習活動に取り組もうとしている。 (ウ/行動観察) ◎風神・雷神の造形的な要素に着目して鑑賞し，作者の表現の意図や工夫などについて考え，日本美術について全体のイメージや作風で捉えることについて理解している。 (ア/発言，記述)
2	日本美術では，仏教とともに鬼神という存在が伝わり，時代を越えて伝わっていることを理解する。 屏風の特性や鑑賞のしかたを理解して，作品の見方や感じ方を広げる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">整理・分析</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">まとめ・表現</div>	○	◎		○日本の美術文化を全体のイメージや作風で捉えることについて理解している。 (ア/発言，記述) ◎屏風などの表現形式などをもとに，屏風の特性などを考えるなどして，日本美術についての見方や感じ方を広げている。 (イ/記述)

## 4 本時の学習

### (1) 本時の目標

俵屋宗達が描いた「風神・雷神」を造形的な視点で鑑賞する活動を通して、後世二人の絵師が模写したくなった宗達の「風神・雷神」のよさは何かを考えることができる。

### (2) 準備物

教科書、クロームブック、筆記用具

### (3) 本時の学習展開

段階	○学習活動 ◆引き出したい生徒の言葉 (反応)	○指導上の留意点 ●配慮を要する生徒への支援	◇評価規準 ◆資質・能力 (評価方法)	配時
導入	<p>○サンドロ・ボッティチェリ「ヴィーナスの誕生」と「北野天神縁起絵巻」、俵屋宗達「風神雷神図屏風」を見比べる。</p> <p>◆西洋は風神を人間の姿で表現している。</p> <p>◆日本は風神を鬼の姿で表現している。</p> <p>○「北野天神縁起絵巻」と宗達「風神雷神図屏風」を見比べる。</p> <p>「人気を集めた風神はどちらだと思いますか？」</p> <p>◆宗達の方だと思う。</p> <p>○本時の学習のめあてを確認する。</p>	<p>○西洋の作品では風神を人間の姿で表現するのに対し、日本では鬼の姿で表現していること気づかせる。</p> <p>○俵屋宗達の風神は、二人の絵師が模写したことを押さえる。</p>	<p>◇美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく日本の美術文化を鑑賞する学習活動に取り組もうとしている。 (ウ/行動観察)</p>	10
【本時のめあて】 俵屋宗達が描く「風神・雷神」のよさって何だろう？				
展開 ①	<p>○教科書の図版を参考にしながら、俵屋宗達「風神雷神図屏風」を鑑賞する。</p> <p>○「風神・雷神」の表情から気付くことをジャムボードの付箋に書き出す。</p> <p>◆2人とも楽しそう。</p> <p>◆悪戯をしているみたい。</p> <p>○「風神」だけの特徴をジャ</p>	<p>●ジャムボードに鑑賞する視点を焦点化して与える。</p> <p>●ジャムボードに名前が書いてある付箋を全員分用意する。</p> <p>○特徴は「黄色」、特徴から気</p>	<p>◇形や色などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を</p>	15

	<p>ムボードの付箋に書き出し性格を予想する。</p> <p>◆体の色が緑。 →風をイメージした色。</p> <p>◆手に風を入れる袋を持っている。</p> <p>◆右から左に向かって走っている。 →風を集めている。</p> <p>◆ヤンチャな感じ。</p> <p>○「雷神」だけの特徴をジャムボードの付箋に書き出し性格を予想する。</p> <p>◆体の色が白い。 →稲光を表している。</p> <p>◆斜め上から下に向かって蹴りを入れている。 →雷を落としている。</p> <p>◆両手に力を入れている。</p> <p>◆気性が荒い感じ。</p>	<p>づいたことは「オレンジ」、性格は「青色」の付箋で書く。</p> <p>○風の色についての事前アンケート結果 水色5人，緑系の色3人 白色2人</p> <p>●肉体表現，ポーズなどの印象から性格を考える。</p>	<p>もとにイメージや作風で捉えることについて理解している。 (ア/記述)</p>	
<p>展開 ②</p>	<p>○風神・雷神がどこで何をしている場面なのか考える。 「風神・雷神は何をしているのだろうか？」</p> <p>◆追いかっこなどの競い合いをしている。</p> <p>◆じゃれあっている。 「風神・雷神のいる場所は？」</p> <p>◆雲に乗っているから，空の上。 「二神の周りではどんなことが起きている？」</p> <p>◆2人が暴れれば暴れるほど，地上では，大風が吹いたり，雷が落ちたりして大変なことになっている。</p>	<p>○風神・雷神のいる場所が天界であることを確認した上で下界の様子を想像させる。</p>		<p>15</p>

